

# 天然石の加工

## 使用したマイクログラインダー



UA13A



UT06



UM21



UC500



① まずは水晶の穴あけに挑戦



⑥ 石が削れて水が白く濁ってきたら削れてる証拠



① 今度は勾玉作りに挑戦



⑥ 鏡面研磨の必需品  
スーパーダイヤモンド  
SD30S



⑪ 表面がだいぶ滑らかになってきました（粒度#600で磨き終わったところ）



⑯ 最終工程のツヤ出し研磨に使用するクリスタルバー  
CC0715&CC1025



② 使用するのはダイヤモンドビットのJDS-02



⑦ 徐々に太いビットに変えて8割位穴が開いたら裏側へ



② 使用するのは粗削り用ダイヤモンドビットのJDS-01と・・・



⑦ マジックテープだからワンタッチ装着可能



⑫ こんな状態になったらラバーパットからはがして水洗い



⑰ 細かい作業用のクリスタルポイント  
CC2003-23



③ まず開けたい所にビットで凹みをつけます



③と同様に裏側から削ります（石カケ防止の為）



③ 細加工用ダイヤモンドビットのJDS-03



⑧ 使用中に外れない様にラバーパットにしっかり固定



⑬ 前の粒度で磨いた傷が消えたら細かい粒度に交換するのがコツです



⑱ クリスタルバーに水を染み込ませてから、表面の水を取り除き研磨開始



④ ビットの消耗防止の為、穴が水に浸かる様に・・・



⑨ 貫通したら穴の中や入口を整えます（JDS-03でもOK。次項③で紹介）



④ JDS-01の超粗目で大体の形まで削ります（粉塵対策に掃除機使用）



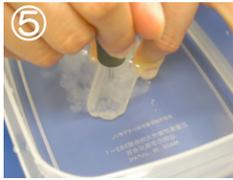
⑨ スーパーダイヤモンドの消耗防止の為、表面を濡らしながら作業します



⑭ 粒度#4000で磨き終わりもう一息！



⑲ 表面を軽くこする様に磨き、途中で水気が無くなったら再度、水を染み込ませる



⑤ 最初は細いビットで様子を見ながらゆっくと・・・



⑩ 見事穴あけ成功です



⑤ JDS-01の粗目とJDS-02を駆使してようやく成形終了



⑩ 最初は粒度の粗いスーパーダイヤモンドで磨き徐々に細かい粒度に交換します



⑮ 小さい物や細かい物の磨きはSD20Sで



⑳ ⑲の作業を何度か繰り返しようやく完成！ツヤツヤピカピカの仕上がりに